

平成27年度事業報告

I 事業実施概要

本会は、健康でたくましい県民の育成を図るため、県民総スポーツならびに競技力向上を目指して積極的に諸事業を実施した。

2018年に開催する「福井しあわせ元気国体」に向けて、国体直前の強化練習会や冬期間における遠征等の競技力向上対策に取り組んできた。しかしながら、和歌山国体では、一部競技の不振等もあり、前年の長崎国体の天皇杯17位から26位と9位下げることとなった。

このため、本会としては、より強力に競技力の向上を進めるため、本会福井国体競技力向上対策委員会を県競技力向上対策本部委員会と統合し、合わせて競技団体代表者との意見交換も行いながら、県体協、競技団体が一体となって、選手確保を含めた競技力向上対策を推進した。

II 事業内容

1 競技力向上事業

「福井県競技力向上基本計画」に基づき、積極的かつ効果的な事業展開を図った。

	事業名	内容
①	競技力向上対策事業	(1) 国民体育大会、各種全国大会に向けた競技力の向上 ・ 国体強化対策事業 41 競技 ・ プレ強化事業 15 競技 (520.5 点) (2) ジュニアアスリートの一貫した指導 ・ ジュニア育成強化事業 40 競技 (3) 福井しあわせ元気国体に向けた競技力向上対策事業 ・ 指導者育成事業 9 名 (5 競技) ・ 専門トレーナー派遣事業 20 競技 ・ 特別強化コーチ配置事業 10 名 (8 競技) ・ 指定競技チーム力向上事業 26 競技 ・ 「チームふくい」特別強化競技冬季集中事業 16 競技 ・ ふるさと選手支援事業 北信越国体62名、本国体53名 ・ 高校生トップアスリート確保事業 9 競技 ・ ふくいナショナルアスリートマルチサポート事業 31 名 (スーパーアスリート21名、ナショナルアスリート10名)
②	積善会 少年スポーツ 振興事業	少年スポーツの振興 (1) 福井国体に向けたジュニア選手育成事業 15 競技 (2) ジュニアアスリートサポート事業 14 名 (4 競技)

③	関係会議等 開催事業	(1) スタートアップ大会 平成27年4月28日(火) 国際交流会館
		(2) 国体結果検討会 平成27年10月23日(金) ザ・グラン ユアーズフクイ
		(3) 県競技力向上対策本部委員会 平成28年1月15日(金) アオッサ
		(4) 競技力向上個別検討会(ヒアリング) 平成27年7月、9月、10月、平成28年3月
		(5) 加盟団体理事長会議 平成28年3月11日(金) 県教育研究所

2 国体等派遣事業

①国体派遣事業

大会名	会期	開催地	選手団
第70回 国民体育大会	平成27年9月26日～10月6日 <会期前実施> 平成27年9月6日～13日	和歌山県	489名
第71回 国民体育大会冬季大会 スケート競技会	平成28年1月27日～31日	岩手県	49名
第71回 国民体育大会冬季大会 スキー競技会	平成28年2月20日～23日	岩手県	

②北信越国体派遣事業

大会名	会期	開催地	選手団
第36回 北信越国民体育大会	<中心会期> 平成27年8月21日～23日 <会期前実施> 平成27年5月4日～	富山県 <他県開催> クレー射撃	703名

3 スポーツ医・科学関係事業

	事業名	内容
①	医・科学活用推 進事業	<p>国体候補選手を対象に、スポーツ医・科学の研究成果を取り入れた計画的な練習やトレーニングの導入、栄養管理、傷害予防、メンタルトレーニング、リハビリ等の医・科学サポートの実践を通して競技力向上を図った。</p> <p>(1) メディカルチェック・フィットネスチェック アンケート：配付2,015名 回収1,210名(60.0%) 2次検診：対象者285名 受診者31競技80名(28.1%)</p>

		(2) 国民体育大会帯同サポート 北信越国体（3名）、本国体（6名）、冬季国体（1名） (3) 第2回福井県スポーツ医科学研究大会 平成27年11月1日（日）福井商工会議所 164名参加
②	研修会等開催事業	国体選手を中心にアンチ・ドーピング教育・啓発活動を実施し、薬物乱用・誤用の認識を高めることにより競技者の健康被害を防ぎ、健全なスポーツ活動の普及啓発を図った。 (1) アンチ・ドーピング講習会 3回 約350名 (2) アンチ・ドーピングガイドブック配布 600部 (3) アンチ・ドーピング出前講習会 4競技 約767名

4 1県民1スポーツ推進事業

①県民スポーツ祭開催事業

大会名	開催地	大会期日	参加者総数
15県民スポーツ祭	県下一円	平成27年5月～平成28年2月 総合開会式：平成27年6月13日	46,011名

②スポーツ体験事業

・「1県民1スポーツ」の理念を推進

区分	開催地	開催期日
みんなでスポーツフェスタ	坂井市三国体育館	平成27年6月13日（土）
国体実行委員会イベント ・スポーツ体験ブース	サンドーム	平成27年12月 12日（土）～13日（日）
冬季ファミリースポーツ フェスタ	大野エキサイト広場 総合体育施設	平成28年2月6日（土）

5 関係団体育成事業

	事業名	内容
①	社会体育振興事業	本会加盟の17市町体育協会・48競技団体が県下各地域、各競技・種目毎に行うスポーツ普及振興事業に対して助成を行った。
②	総合型地域スポーツクラブ育成推進事業	クラブ育成アドバイザーを配置し、総合型地域スポーツクラブの創設・育成を推進している。 設立クラブ数 設立25クラブ 設立準備2クラブ
③	スポーツ指導者協議会育成事業	福井県スポーツ指導者協議会の育成・強化および日本体育協会公認スポーツ指導者の資質向上・活動促進を図るため、福井県スポーツ指導者協議会に対し助成を行った。 スポーツ指導者協議会（会員数：2,031名）

6 スポーツ指導者育成事業

	事業名	内容
①	指導者養成講習会事業	<p>日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づき、指導者の公認資格取得をすすめ、県内各地のスポーツ指導現場で活躍できる指導者を養成した。</p> <p>指導員養成講習会 3競技（参加者：38名）</p> <p>(1) バスケットボール 平成27年7月～8月（6日間） 6名</p> <p>(2) 空手道 平成27年11月～平成28年1月（5日間） 27名</p> <p>(3) セーリング 平成27年12月～平成28年1月（4日間） 5名</p>
②	指導者研修会事業	<p>県内における日本体育協会公認スポーツ指導者のさらなる資質向上と活動促進および指導者の連帯感を深めるために、スポーツ指導者研修会を開催した。（参加者：343名）</p> <p>(1) 平成27年11月29日（日） 48名</p> <p>(2) 平成28年 2月28日（日） 295名</p>

7 スポーツ少年団育成事業

平成27年度は、526団、団員10,378名、指導者2,737名が登録され、青少年の健全育成に大きく貢献している。

主な事業として、県スポーツ少年大会の開催をはじめ、指導者の養成と資質向上ならびに母集団の組織整備等を推進した。

	事業名	内容	備考
①	第42回日独スポーツ少年団同時交流(受入)	<p>スポーツ活動を中心に、相互の文化・習慣等に触れる交流・研修により、参加者の国際性の高揚と両国の親善を図った。</p> <p>平成27年7月29日～8月2日 鯖江市</p>	<p>ドイツ団 (12名)</p> <p>指導者 1名</p> <p>団員 10名</p> <p>通訳 1名</p>
②	第51回福井県スポーツ少年大会	<p>県下のスポーツ少年団員が一堂に集まり、スポーツ活動を通じて団員相互の交流を深める等を目的として、あわら市、坂井市において開催（県民スポーツ祭の小学生の部）した。</p> <p>開催日 平成27年8月30日（日）</p> <p>開催競技 7競技</p> <p>サッカー、バレーボール、ミニバスケットボール、卓球、柔道、バドミントン、ウォークラリー</p>	<p>参加者 3,111名</p> <p>団員 2,300名</p> <p>指導者 811名</p> <p>参加チーム数 202チーム</p>
③	指導者および育成母集団研修会 兼 認定育成員研修会	<p>スポーツ少年団指導者および団員保護者・スポーツ少年団認定育成員を対象とした研修会を開催した。</p> <p>期日：平成27年9月12日（土）</p> <p>場所：美浜町保健福祉センター「はあとぴあ」</p>	<p>参加者 94名</p>

④	スポーツリーダー養成講習会 兼 スポーツ少年団認定員講習会	地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するスポーツリーダーの養成とスポーツ少年団認定員の養成を図った。 (1)平成27年10月17日～18日 大野市 (2) 〃 10月24日～25日 若狭町 (3) 〃 11月 7日～ 8日 福井市 (4) 〃 11月21日～22日 鯖江市 (5) 〃 11月28日～29日 あわら市	参加者 275名
---	-------------------------------	---	----------

8 広報・情報提供事業

	事業名	内容
①	広報普及活動事業	国際大会や国民体育大会等における本県選手の活躍および各種表彰等について、タイムリーな広報活動に努めた。 ・体協ニュース 1, 500部×4回
②	スポーツ情報公開事業	公式ホームページにより各種情報を公表した。 (1) 組織、事業概要等 (2) 国体等のタイムリーな結果報告

9 国際交流事業

日本と中国、日本と韓国の青少年および成人によるスポーツ交流を通して、各国の相互理解を深め、友好親善とスポーツの振興を図った。

①日韓スポーツ交流事業

事業名	期間	参加人数
福井県・水原国際交流親善少年野球大会（受入）	平成27年7月31日～8月5日	韓国団51名
福井県日韓親善綱引交流事業（派遣）	平成27年10月9日～12日	日本団15名

10 表彰事業

本県のスポーツ振興に著しく貢献したものを表彰した。

国民体育大会賞については、優秀な成績に応じた表彰区分を創設して、国体入賞へのモチベーションを高めた。

	表彰名	対象者	人数
①	体育功労者賞	本会または加盟団体の発展のために長年尽力し、功績が顕著な個人	31名
②	優秀選手賞	福井県民または本会加盟団体登録者および県内高等学校出身の大学生であり、全国大会ならびに国際大会で優秀な成績を収めた者	294名
③	優秀指導者賞	前項2の優秀選手を育成した指導者	13名

④	国民体育大会賞	その年の国体で天皇杯および皇后杯得点に貢献した競技団体、監督、選手	団体 14 団体 個人 146 名
---	---------	-----------------------------------	----------------------

1.1 その他

①全国大会ならびに各種ブロック大会の後援

②安全管理の強化の取り組み

- ・国民体育大会参加者傷害補償制度への加入促進
- ・加盟団体の賠償責任保険への加入促進
- ・スポーツ安全保険への加入促進

(28年1月まで)

区 分	団体員数	Web 加入数	対 象 団 体
A1・AW	16,074	14,424	中学生以下の子ども
AC	2,167	1,280	A1・AW区分の子どもの指導・支援として共に活動を行う大人
A2	2,593	1,119	高校生以上の文化活動団体
B	3,178	147	老人などのクラブ
C	10,696	5,671	高校生以上のスポーツ活動団体
D	0	0	危険度の高いスポーツ活動団体
合 計	34,708	22,772	